



医歯学総合研究科大学院特別講義／お茶の水ニューロサイエンスセミナー
(医歯学先端研究特論) (生命理工学先端研究特論)
(医歯理工先端研究特論)

ライブイメージングと最新化学に基づく新たながん医療 技術の創製

演者

浦野 泰照 教授

東京大学大学院薬学系研究科 薬品代謝化学教室

日時

2022年1月17日(月) 17:00 - 19:00

会場

ZOOM ウェビナー講義

(ID: 966 0436 1571, Pass: 541302)

講演要旨

当研究グループでこれまでに、化学ベースの蛍光プローブの論理的精密設計を可能とする全く新たな分子設計法を確立し、様々な機能を有する新規蛍光プローブの開発を達成してきた。これらの蛍光プローブは、生細胞イメージングの新たな可能性をもたらすものであるが、さらに近年では、本プローブ技術の臨床医学応用として、患者毎のがん部位に特徴的なバイオマーカー酵素活性を発見し、これに基づき外科・内視鏡手術時に精確かつ迅速にがん部位を同定する技術、さらにはそのバイオマーカーを活用したがん選択的光治療技術、プロドラッグ型抗がん剤の開発研究も展開している。

本講演では、最新化学に基づくプローブ開発事例(ケミカルバイオロジー)から、その医療応用としての新たながん診断と治療(ケミカルメディシン)に関する最新の成果を紹介する。

多数の皆様の御来聴をお願い申し上げます。

連絡先：神経機能形態学分野 中井紀、寺田純雄 (内線 5149)